

順位	氏名	自治会	スコア
1	挟間 軍登	柿平	26
2	河内 隆之	川角	32
3	岡野 穆	吳地	34
4	田村 広人	平谷	35
4	梶山 恵美	吳地	35
6	面下 旦	中溝	36
6	村上 一	中溝	36
6	山本 保賢	中溝	36
6	上久保賢	平谷	36

成績上位者(パー48)
(敬称略)

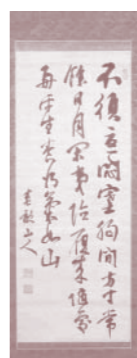
順位	自治会
1	平谷地
2	吳川
3	新中
4	柿東
5	中城
6	山堀
7	東堀
8	城堀

平谷自治会優勝!
町内自治会親善スポーツ大会(グラウンド・ゴルフ)が、8月19日(日)に町民グラウンドで開催されました。真夏の太陽が照りつける暑い中でのプレーとなりましたが、町内14の自治会の小学生から高齢者まで、330人が参加しました。

平成19年度
自治会親善スポーツ大会
(グラウンド・ゴルフ)

大内基康コレクション寄託記念
書に見る歴史の主人公

昨年、筆の里工房へ寄託を受けたことを記念し、指定の重要美術品を含む大内基康氏のコレクション約60点を一堂に公開します。歴史を揺り動かした人々の書をぜひご堪能ください。



伊藤博文「七言絶句」明治

同時開催

没後70年・寄託記念

勝木平造の筆
明治時代東京の筆匠、勝木平造のご遺族、米内貞弘氏から寄託を受けた筆を紹介いたします。

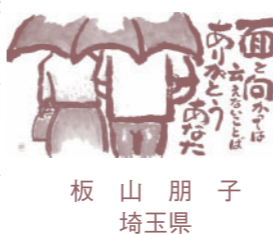
筆の里へのメッセージ展
開館以来、筆の里工房を訪れた、片岡鶴太郎、ジミ、大西、榎木孝明、小泉純

一郎などたくさんのお名前からいただいたメッセージ作品を紹介いたします。

第11回 筆の里ありがとうの
ちよつと大きな絵てがみ大賞
優秀作品展

ありがとうをテーマに5月5日~7月7日にかけて全国公募した、ちよつと大きな絵てがみ作品1万1千792点の中からありがとう大賞ほか優秀作品1千173点を展示します。

『ありがとう大賞』決定



佳作、奨励賞は展示入替えがあります。惜しくも入賞にならな

第19回
町民ビーチボールバレー
ファミリー大会

とき 10月14日(日)

午前8時半 受付

午前9時 開会式

ところ 町民体育館

参加資格

町内在住者、町内の事業所に勤務している者、町内学校の通学者で小学5年生以上の者(小学生のいるチームは保護者同伴)、熊野町ビーチボールバレー登録者及び町外招待チーム

チーム構成

1チーム4人 補欠2人まで

種目

・Aゾーン 女子40歳以上

・Bゾーン 女子40歳未満

・Cゾーン 男女混合

・Dゾーン ファミリーの部

(楽しくビーチをした人)

参加費(傷害保険料を含む)

1チーム 1千500円

但し、町外は2千円

申込締切 10月11日(木)

つた入選作品(99点)は12月11日~平成20年1月20日まで期間を分けて展示します。

熊野町内の入賞・入選者(敬称略)

一般の部

佳作

篠崎 多恵子(呉地)

向久保 久美(城之堀)

堀野 真季(〃)

山城 恵美子(貴船)

奨励賞

碓井 千穂子(呉地)

福垣内 奈々美(萩原)

堀野 眞理子(城之堀)

山吹 紀代子(出来庭)

入選

栗原 庸光(呉地)

辻田 杉江(〃)

道士井 眞子(中溝)

子どもの部

熊野第一小学校・東中学校

などから200人の児童・生徒が入賞・入選となりました。

入館料	大人 500円
	小中高生 250円
	幼児 無料
PAL会員は無料です。	

佐藤芙蓉写経教室

本格的な写経を一度、習ってみませんか。初心者にも丁寧に指導します。

とき

10月11日(木)~13日(土)

午前10時~午後4時

受講料 1日5千円

講師 佐藤芙蓉(NHK)

学園写経講師・毎日展審査

会員)

定員 30人(要申込)

お知らせ

11月8日(木)の午後8

時から、NHK衛星ハイ

ビジョンで放送されるハ

イビジョン特集シリーズ

天才画家の肖像~美

で乱世を制した絵師狩

野永徳に、伝統工芸士

の藤川玉水氏(萩原)が

出演されます。これは、

京都国立博物館で開催

される展覧会「狩野永徳」

(10月16日(火)~11月18日

(日)の関連番組です。ぜひ

ご覧ください。

までに町民体育館へ提出してください。



問合せ先

グラウンド・ゴルフ協会

矢野 854・1659

全国大会出場!

おめでとうございます!

9月30日(日)~10月2日(火)に秋田県にかほ市のかほ市像瀧体育館で開催された、「第62回国民体育大会」の空手道競技少年女子組手の部に、県立海田高等学校3年生の松野加奈さん(呉地)が出場されました。



松野加奈さん(呉地)

(生涯学習課)

「木村陽山コレクション」9
唐物彫壺文紫檀羊毫壺筆



全長23cm、直径6cmのこの筆は、軸が壺の形に似ていることから「壺筆」と呼ばれます。通常、書く途中で筆を一旦休めるときには、筆架などに寝かせて置きますが、この筆はそのまま立てて置くことができるため愛用されてきました。また軸には、壺の中から水があふれ出て大海となる波の文様が彫刻されています。大海は、広く大きい、つまり果てのない芸術である「書」の世界によく例えられます。この筆一本には、深い意味が秘められているのです。